

2023年度

入学試験要項

3年次編入学

(指定校制推薦選抜 / 一般選抜 / 外国人留学生選抜)

入試についてのお問い合わせ

嘉悦大学アドミッションセンター



0120-970-800



kikitai@kaetsu.ac.jp

9:00~17:00(土曜・日曜・祝日・夏季および冬季休業期間を除く)

個人情報の取り扱いについて

出願時にお知らせいただいた個人情報(氏名・住所等)は、本学における入学試験関係業務、入学手続関係業務、入学式のご案内、入学前教育および統計資料業務(個人を特定できない形式)など、大学業務を行うことを目的として、学校法人嘉悦学園が定める「学校法人嘉悦学園個人情報保護基本方針」、「個人情報保護に関する規程」に基づいて適切に利用します。

アドミッションポリシー（入学者の受入れに関する方針）

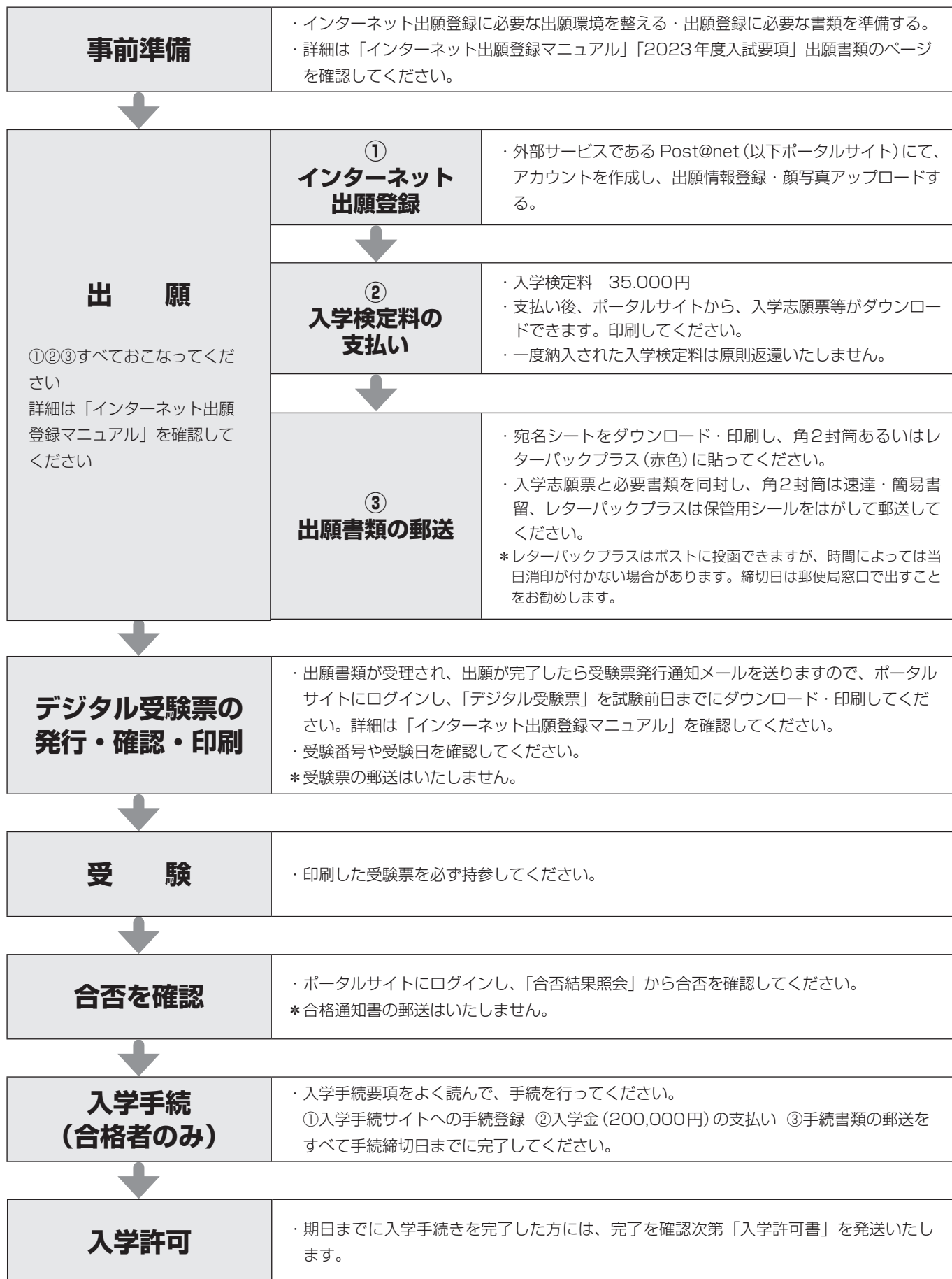
嘉悦大学経営経済学部は、本学の校訓「怒るな働け」に基づき、「実学」「実務」「実践」「社会人基礎」教育を総合した創造的実学教育により、21世紀の社会において、社会人・職業人として自立し成長できる人材、社会から評価・信頼され、自らの仕事を通じて社会に貢献できる人材を育成することを目的とします。

そのために、本学部では、以下の知識・能力・意欲等を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れます。

AP	分類	APの項目	APの具体的な内容
AP1	態度・意欲	校訓の理解と社会貢献への意欲	本学の校訓「怒るな働け」の精神に基づき、自らの知識・技能を活用し、自らの仕事を通じて広く社会に貢献したいという意欲を持っている人
AP2	態度・意欲	教育目標、教育内容、アドミッション・ポリシーの理解と本学で学ぶ意欲	本学部の教育目標、教育内容、アドミッション・ポリシーを十分に理解し、本学部が設定した教育内容を学ぶことを通じて本学の創造的実学を修得しようとする明確な意思と意欲を持っている人
AP3	態度・意欲	新しいことに挑戦する意欲、成長する意欲	大学時代に新しいことに挑戦し、いろいろなことを経験することを通じて成長したいという意欲を持っている人
AP4	知識・技能	大学での学修に必要な基礎学力	経営学や経済学の専門的な知識や実務的な知識・技能について学ぶ上で必要な基礎学力を備えている人
AP5	知識・技能	自分の意見・考えを表現する力	自分の意見や考えを相手に伝えるようにわかりやすく適切に表現できる力を備えている人
AP6	興味・関心	実学、実務、実践への興味・関心	経営や経済に関する理論的な知識、マーケティング、ICT・データサイエンス、会計・ファイナンス、ビジネス法務のいずれかに関する実務的な知識・技能を修得し、それらの知識・技能を現実社会やビジネスの場で実践的に活用できる力を身につけたい人
AP7	興味・関心	社会人基礎力修得への興味・関心	専門的な知識や実務的な知識・技能だけでなく、将来社会人・職業人として自信をもって活躍するために必要な社会人基礎力を身につけたいと考えている人

* AP アドミッションポリシー

出願から入学許可までの流れ



3年次編入学指定校制推薦選抜

専願

1 募集定員・日程

入試区分	募集定員	出願期間 (WEB登録・郵送当日消印有効)	試験日	可否発表日	手続締切日
1期	若干名	11月 1日(火)～11月10日(木)	11月20日(日) (面接)	11月25日(金)	12月 5日(月)
2期	若干名	2月 3日(金)～ 2月14日(火)	2月24日(金) (面接)	3月 3日(金)	3月13日(月)

2 出願資格

以下1～5のいずれかの入学資格を満たし、さらに①～④の要件を全て満たす者

- 学校教育法による大学（外国の大学を含む）を卒業した者（2023年3月31日までに卒業見込みの者を含む）または、大学（外国の大学を含む）に2年以上（休学期間を除く）在学し（2023年3月31日までに2年以上在学（休学期間を除く）となる者を含む）、卒業要件単位の62単位以上を修得した者（2023年3月31日までに修得見込みの者を含む）
 - 学校教育法による短期大学（外国の短期大学及び、我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含む。）を卒業した者（2023年3月31日までに卒業見込みの者を含む）
 - 学校教育法による高等専門学校（外国の高等専門学校を含む）を卒業した者（2023年3月31日までに卒業見込みの者を含む）
 - 学校教育法による専修学校の専門課程（修業年限が2年以上あり、かつ、総授業時数が1,700時間以上又は卒業要件単位である62単位以上であるものに限る）を修了した者（2023年3月31日までに修了見込みの者を含む）
 - 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（2023年3月31日までに修了見込みの者を含む）
- ① 本学のアドミッションポリシーを理解している者
- ② 本学を第一志望（専願）とし、合格した場合本学に入学することを確約できる者
- ③ コミュニケーション能力が優れており、何事にも挑戦する意欲がある者で、出身学校長の推薦を得られる者
- ④ 外国籍を有し、「出入国管理および難民認定法」に定められている「留学」の在留資格を有する者は以下(1)～(2)のいずれか一つを満たすこと。
- 公益社団法人日本国際教育支援協会・独立行政法人国際交流基金が日本国内で実施する日本語能力試験を受験し、『N1』レベルまたは『N2』レベルに合格していることを証明できる者
 - 独立行政法人日本学生支援機構が日本国内で実施する日本留学試験（日本語（記述を除く））を受験し、日本語（記述を除く）の合計点数が220点以上であることを証明できる者

3 選考方法

学部のアドミッションポリシーに基づき、面接（50点）の結果を出願書類を参考に総合的に評価する。

①面接（15分程度）

- 対面面接を前提とする。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によってはオンライン面接を行う場合がある。

4 試験会場・試験時間

- 試験会場 本学花小金井キャンパス（東京都小平市花小金井南町2-8-4）
- 試験時間は受験票でお知らせします。必ず確認してください。

3年次編入学指定校制推薦選抜

専 願

5 出願書類

<p>入学志願票</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・出願登録・入学検定料納入後、ダウンロード・印刷してください。 ・出願登録は「インターネット出願登録マニュアル」を参照してください ・3年次編入学指定校制推薦選抜はポータルサイトへログインした後、出願登録の際にも別途パスワードが必要になります。出願の際のパスワードについては学校等の進路指導部に確認してください。
<p>顔写真データ (インターネット 出願登録時に アップロード)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット出願登録時に顔写真データをアップロードしてください。アップロードする写真は以下の条件を満たすものに限りです。 <ol style="list-style-type: none"> ①出願3ヵ月以内に撮影したもの ②カラーのもの(白黒不可) ③上半身、脱帽、正面、背景無地 ④アップロードできるファイル形式はJPEG形式で100KB以上3MB以下のもの ⑤顔が鮮明に映っており、加工を施していないもの ・画像アップロードするにはポップアップを許可する必要があります。 ・顔の輪郭は画面中央の灰色の円の大きさにおおよそ合うようにしてください。 ・マスクは外してください(メガネは可)。 *アップロードのみのため、出願書類に写真の提出はありません。 *証明写真などを撮影すると光が反射してしまいます。本人確認のためのものですので、スマートフォンなどを使って、明るい部屋で撮影してください。
<p>出願資格を 証明する書類 [厳 封]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する以下のいずれかの書類(3ヵ月以内に発行のもの) <ul style="list-style-type: none"> ●大学：卒業(見込)証明書、成績証明書、(単位取得見込証明書) ●短期大学：卒業(見込)証明書、成績証明書、(単位取得見込証明書) ●高等専門学校：卒業(見込)証明書、成績証明書、(単位取得見込証明書) ●専修学校の専門課程：修了(見込)証明書、成績証明書、(単位取得見込証明書) ●高等学校専攻科：修了(見込)証明書、成績証明書、(単位取得見込証明書)
<p>学校長等の推薦書 [厳 封]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校長等発行のもの ・所定用紙は本学ホームページよりダウンロード・印刷してください。
<p>キャリアシート (所定用紙)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・所定用紙は本学ホームページよりダウンロード・印刷してください。 ・小学校入学から現在までの学歴を記入してください。 ・職歴がある場合は職歴も記入してください。
<p>外国人留学生 参考資料 (所定用紙) [留学生のみ]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・所定用紙は本学ホームページよりダウンロード・印刷してください。
<p>日本語能力を 証明する書類 [留学生のみ]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・以下のいずれかの書類を提出してください。 <ol style="list-style-type: none"> (1)公益社団法人日本国際教育支援協会・独立行政法人国際交流基金が日本国内で実施する日本語能力試験を受験し、『N1』レベルまたは『N2』レベルに合格していることを証明する書類のコピー (2)独立行政法人日本学生支援機構が日本国内で実施する日本留学試験(日本語(記述を除く))を受験し、日本語(記述を除く)の合計点数が220点以上であることを証明する書類のコピー
<p>出席証明書 [厳 封] [留学生のみ]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・出席の状況が確認できるもので、出願資格の対象となる学校等の発行のもの
<p>在留カードのコピー [外国籍を有する者のみ]</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・表裏ともにコピーしてください。
<p>出願用封筒</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「入学志願票」と共にダウンロードできる宛名シートを印刷し、市販の角2封筒あるいはレターパックプラス(赤色)に貼ってください。(レターパックに貼付の際は、適宜切り分けてください) ・入学志願票と必要書類を同封し、角2封筒は郵便局窓口で速達・簡易書留、レターパックプラスは保管用シールをはがして郵送してください。(締切日当日消印有効) *レターパックプラスはポストに投函できますが、時間によっては当日消印が付かない場合があります。締切日は郵便局窓口で出すことをお勧めします。

- ・記入上の注意 黒のペンまたはボールペン(消えるインクを使用したペンなどは不可)を使用し、楷書で書いてください。訂正する場合は訂正箇所を二重線で引き、訂正印を押してください。
- ・入学検定料の納入が完了しないと入学志願票、宛名シートは印刷できません。
- ・提出された出願書類は返却いたしません。

3年次編入学一般選抜

併願可

1 募集定員・日程

入試区分	募集定員	出願期間 (WEB登録・郵送当日消印有効)	試験日	合否発表日	手続締切日
1期	若干名	11月 1日(火)～11月10日(木)	11月20日(日) (小論文/面接)	11月25日(金)	12月 5日(月)
2期	若干名	2月 3日(金)～ 2月14日(火)	2月24日(金) (小論文/面接)	3月 3日(金)	3月13日(月)

2 出願資格

以下1～5のいずれかの入学資格を満たし、さらに①～②の要件を満たす者

- 学校教育法による大学（外国の大学を含む）を卒業した者（2023年3月31日までに卒業見込みの者を含む）または、大学（外国の大学を含む）に2年以上（休学期間を除く）在学し（2023年3月31日までに2年以上在学（休学期間を除く）となる者を含む）、卒業要件単位の62単位以上を修得した者（2023年3月31日までに修得見込みの者を含む）
 - 学校教育法による短期大学（外国の短期大学及び、我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含む。）を卒業した者（2023年3月31日までに卒業見込みの者を含む）
 - 学校教育法による高等専門学校（外国の高等専門学校を含む）を卒業した者（2023年3月31日までに卒業見込みの者を含む）
 - 学校教育法による専修学校の専門課程（修業年限が2年以上あり、かつ、総授業時数が1,700時間以上又は卒業要件単位である62単位以上であるものに限る）を修了した者（2023年3月31日までに修了見込みの者を含む）
 - 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（2023年3月31日までに修了見込みの者を含む）
- ① 本学のアドミッションポリシーを理解している者
② 日本国籍を有する者

3 選考方法

学部のアドミッションポリシーに基づき、小論文（100点）と面接（50点）の結果（合計150点）を出願書類を参考に総合的に評価する。

- ①小論文（60分）
- ②面接（15分程度）

・対面面接を前提とする。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によってはオンライン面接を行う場合がある。

4 試験会場・試験時間

- ・試験会場 本学花小金井キャンパス（東京都小平市花小金井南町2-8-4）
- ・試験時間

集合時間	9:30
小論文	10:00～11:00
面接	個別の面接集合時間は受験票でお知らせします

3年次編入学一般選抜

併願可

5 出願書類

入学志願票	<ul style="list-style-type: none">・出願登録・入学検定料納入後、ダウンロード・印刷してください。・出願登録は「インターネット出願登録マニュアル」を参照してください。
顔写真データ (インターネット 出願登録時に アップロード)	<ul style="list-style-type: none">・インターネット出願登録時に顔写真データをアップロードしてください。アップロードする写真は以下の条件を満たすものに限りま。①出願3ヵ月以内に撮影したもの②カラーのもの(白黒不可)③上半身、脱帽、正面、背景無地④アップロードできるファイル形式はJPEG形式で100KB以上3MB以下のもの⑤顔が鮮明に映っており、加工を施していないもの・画像アップロードするにはポップアップを許可する必要があります。・顔の輪郭は画面中央の灰色の円の大きさにおおよそ合うようにしてください。・マスクは外してください(メガネは可)。*アップロードのみのため、出願書類に写真の提出はありません。*証明写真などを撮影すると光が反射してしまいます。本人確認のためのものですので、スマートフォンなどを使って、明るい部屋で撮影してください。
出願資格を 証明する書類 厳封	<ul style="list-style-type: none">・該当する以下のいずれかの書類(3ヵ月以内に発行のもの)●大学：卒業(見込)証明書、成績証明書、(単位取得見込証明書)●短期大学：卒業(見込)証明書、成績証明書、(単位取得見込証明書)●高等専門学校：卒業(見込)証明書、成績証明書、(単位取得見込証明書)●専修学校の専門課程：修了(見込)証明書、成績証明書、(単位取得見込証明書)●高等学校専攻科：修了(見込)証明書、成績証明書、(単位取得見込証明書)
キャリアシート (所定用紙)	<ul style="list-style-type: none">・所定用紙は本学ホームページよりダウンロード・印刷してください。・小学校入学から現在までの学歴を記入してください。・職歴がある場合は職歴も記入してください。
出願用封筒	<ul style="list-style-type: none">・「入学志願票」と共にダウンロードできる宛名シートを印刷し、市販の角2封筒あるいはレターパックプラス(赤色)に貼ってください。(レターパックに貼付の際は、適宜切り分けてください)・入学志願票と必要書類を同封し、角2封筒は郵便局窓口で速達・簡易書留、レターパックプラスは保管用シールをはがして郵送してください。(締切日当日消印有効)*レターパックプラスはポストに投函できますが、時間によっては当日消印が付かない場合があります。締切日は郵便局窓口で出すことをお勧めします。

- ・**記入上の注意** 黒のペンまたはボールペン(消えるインクを使用したペンなどは不可)を使用し、楷書で書いてください。訂正する場合は訂正箇所を二重線で引き、訂正印を押してください。
- ・入学検定料の納入が完了しないと入学志願票、宛名シートは印刷できません。
- ・提出された出願書類は返却いたしません。

3年次編入学外国人留学生選抜

併願可

1 募集定員・日程

入試区分	募集定員	出願期間 (WEB登録・郵送当日消印有効)	試験日	可否発表日	手続締切日
1期	若干名	11月 1日(火)～11月10日(木)	11月20日(日) (小論文/面接)	11月25日(金)	12月 5日(月)
2期	若干名	2月 3日(金)～ 2月14日(火)	2月24日(金) (小論文/面接)	3月 3日(金)	3月13日(月)

2 出願資格

以下1～5のいずれかの入学資格を満たし、さらに①～③の要件を全て満たす者

- 学校教育法による大学（外国の大学を含む）を卒業した者（2023年3月31日までに卒業見込みの者を含む）または、大学（外国の大学を含む）に2年以上（休学期間を除く）在学し（2023年3月31日までに2年以上在学（休学期間を除く）となる者を含む）、卒業要件単位の62単位以上を修得した者（2023年3月31日までに修得見込みの者を含む）
 - 学校教育法による短期大学（外国の短期大学及び、我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含む。）を卒業した者（2023年3月31日までに卒業見込みの者を含む）
 - 学校教育法による高等専門学校（外国の高等専門学校を含む）を卒業した者（2023年3月31日までに卒業見込みの者を含む）
 - 学校教育法による専修学校の専門課程（修業年限が2年以上あり、かつ、総授業時数が1,700時間以上又は卒業要件単位である62単位以上であるものに限る）を修了した者（2023年3月31日までに修了見込みの者を含む）
 - 高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（2023年3月31日までに修了見込みの者を含む）
- ① 本学のアドミッションポリシーを理解している者
- ② 外国籍を有し、「出入国管理および難民認定法」に定められている「留学」の在留資格を有する者
- ③ 以下(1)～(2)のいずれか一つを満たす者
- 公益社団法人日本国際教育支援協会・独立行政法人国際交流基金が日本国内で実施する日本語能力試験を受験し、『N1』レベルまたは『N2』レベルに合格していることを証明できる者
 - 独立行政法人日本学生支援機構が日本国内で実施する日本留学試験（日本語（記述を除く））を受験し、日本語（記述を除く）の合計点数が220点以上であることを証明できる者

3 選考方法

学部のアドミッションポリシーに基づき、小論文（100点）と面接（50点）の結果（合計150点）を出願書類を参考に総合的に評価する。

- ①小論文（60分）
- ②面接（15分程度）

・対面面接を前提とする。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によってはオンライン面接を行う場合がある。

4 試験会場・試験時間

- ・試験会場 本学花小金井キャンパス（東京都小平市花小金井南町2-8-4）
- ・試験時間

集合時間	9:30
小論文	10:00～11:00
面接	個別の面接集合時間は受験票でお知らせします

3年次編入学外国人留学生選抜

併願可

5 出願書類

入学志願票	<ul style="list-style-type: none">・出願登録・入学検定料納入後、ダウンロード・印刷してください。・出願登録は「インターネット出願登録マニュアル」を参照してください。
顔写真データ (インターネット 出願登録時に アップロード)	<ul style="list-style-type: none">・インターネット出願登録時に顔写真データをアップロードしてください。アップロードする写真は以下の条件を満たすものに限りです。<ul style="list-style-type: none">①出願3ヵ月以内に撮影したもの②カラーのもの(白黒不可)③上半身、脱帽、正面、背景無地④アップロードできるファイル形式はJPEG形式で100KB以上3MB以下のもの⑤顔が鮮明に映っており、加工を施していないもの・画像アップロードするにはポップアップを許可する必要があります。・顔の輪郭は画面中央の灰色の円の大きさにおおよそ合うようにしてください。・マスクは外してください(メガネは可)。*アップロードのみのため、出願書類に写真の提出はありません。*証明写真などを撮影すると光が反射してしまいます。本人確認のためのものですので、スマートフォンなどを使って、明るい部屋で撮影してください。
出願資格を 証明する書類 厳封	<ul style="list-style-type: none">・該当する以下のいずれかの書類(3ヵ月以内に発行のもの)<ul style="list-style-type: none">●大学:卒業(見込)証明書、成績証明書、(単位取得見込証明書)●短期大学:卒業(見込)証明書、成績証明書、(単位取得見込証明書)●高等専門学校:卒業(見込)証明書、成績証明書、(単位取得見込証明書)●専修学校の専門課程:修了(見込)証明書、成績証明書、(単位取得見込証明書)●高等学校専攻科:修了(見込)証明書、成績証明書、(単位取得見込証明書)
キャリアシート (所定用紙)	<ul style="list-style-type: none">・所定用紙は本学ホームページよりダウンロード・印刷してください。・小学校入学から現在までの学歴を記入してください。・職歴がある場合は職歴も記入してください。
外国人留学生 参考資料 (所定用紙)	<ul style="list-style-type: none">・所定用紙は本学ホームページよりダウンロード・印刷してください。
日本語能力を 証明する書類	<ul style="list-style-type: none">・以下のいずれかの書類を提出してください。<ul style="list-style-type: none">(1)公益社団法人日本国際教育支援協会・独立法人国際交流基金が日本国内で実施する日本語能力試験を受験し、『N1』レベルまたは『N2』レベルに合格していることを証明する書類のコピー(2)独立行政法人日本学生支援機構が日本国内で実施する日本留学試験(日本語(記述を除く))を受験し、日本語(記述を除く)の合計点数が220点以上であることを証明する書類のコピー
出席証明書 厳封	<ul style="list-style-type: none">・出席の状況が確認できるもので、出願資格の対象となる学校等の発行のもの
在留カードの コピー	<ul style="list-style-type: none">・表裏ともにコピーしてください。
出願用封筒	<ul style="list-style-type: none">・「入学志願票」と共にダウンロードできる宛名シートを印刷し、市販の角2封筒あるいはレターパックプラス(赤色)に貼ってください。(レターパックに貼付の際は、適宜切り分けてください)・入学志願票と必要書類を同封し、角2封筒は郵便局窓口で速達・簡易書留、レターパックプラスは保管用シールをはがして郵送してください。(締切日当日消印有効)*レターパックプラスはポストに投函できますが、時間によっては当日消印が付かない場合があります。締切日は郵便局窓口で出すことをお勧めします。

- ・**記入上の注意** 黒のペンまたはボールペン(消えるインクを使用したペンなどは不可)を使用し、楷書で書いてください。訂正する場合は訂正箇所を二重線で引き、訂正印を押してください。
- ・入学検定料の納入が完了しないと入学志願票、宛名シートは印刷できません。
- ・提出された出願書類は返却いたしません。

3年次編入学(指定校制推薦選抜/一般選抜/外国人留学生選抜) 共通

6 出 願

本学の出願はインターネット出願になります。

* インターネット出願登録については「インターネット出願登録マニュアル」を参照してください

①インターネット出願登録(顔写真アップロード含む)、②入学検定料の支払い、③出願書類の郵送をすべて出願期間内におこなってください。

インターネット出願登録および入学検定料の支払いだけでは正式な出願完了にはなりません。出願書類が受理されて正式な出願となりますので、必ず出願書類を郵送してください。

* 本学からのご連絡は、ポータルサイト作成の際に登録いただいたメールアドレス宛にいたします。必ずご本人のメールアドレスを登録し、入試が終わるまで確認するようにしてください。保護者や学校の先生のメールアドレスは登録しないでください。

7 入学検定料

35,000円

支払い方法については「インターネット出願登録マニュアル」を参照してください。

一度納入された入学検定料は原則返還いたしません。

8 受験票

出願書類が受理され、出願が完了したら受験票発行通知メールを送ります。ポータルサイトへログインし、「出願内容一覧」より本学の「出願内容確認」を選択し「デジタル受験票」を試験前日までにダウンロード・印刷して試験当日必ず持参してください。

日時、集合時間等をよく確認してください。

* 受験票の郵送は致しません。

3年次編入学(指定校制推薦選抜/一般選抜/外国人留学生選抜) 共通

9 受験上の注意

<p>受験票</p>	<p>・受験票は必ず印刷し、試験当日持参してください。筆記試験の場合、受験中は所定の位置に置くこと。</p>
<p>開門時間</p>	<p>・試験開始1時間前とします。</p>
<p>控室</p>	<p>・受験生の付添いの方の控室は用意しておりません。(大学の構内でお待ちいただくこともできません)</p>
<p>集合</p>	<p>(筆記試験がある場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試験開始15分前までに試験場に入室し、着席すること。 ・原則として、試験時間中の退席は許可しません。 <p>(面接のみの場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受験票で集合時間を確認してください。集合時間は受験毎に異なります。時間の指定は承れません。 ・集合時間までに受付にて受験票を提示し、案内に従ってください。
<p>所持品の取扱い</p>	<p>①試験時間中に机の上に置けるもの(受験票以外)(筆記試験)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・黒鉛筆(黒い芯に限る) ・シャープペンシル ・プラスチック製の消しゴム ・鉛筆削り(電動式・大型のものを除く) ・時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。)※アラームは解除すること ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー(中身だけ取り出したもの) </div> <p>②試験時間中に使用できないもの(筆記試験)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や下敷、筆箱 ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類 <p>*これらの補助具や電子機器類をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っている不正行為となることがあります。</p> </div> <p>③携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。</p> <p>④耳せんは、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。</p> <p>⑤試験室内で、コート類を着用しても差し支えありません。英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。(筆記試験)</p> <p>⑥座布団、ひざ掛けの使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を得てから使用してください。(筆記試験)</p>

3年次編入学(指定校制推薦選抜/一般選抜/外国人留学生選抜) 共通

不正行為	<p>①次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した本学の入学者選抜の全ての教科・科目の成績を無効とします。不正行為については警察に被害届を提出する場合があります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ア 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入(受験票・写真アップロード時に本人以外の写真をことや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど)をすること。</p> <p>イ カンニング(試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。)をすること。</p> <p>ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。</p> <p>エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。</p> <p>オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。</p> <p>カ 「解答をはじめてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。</p> <p>キ 試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。</p> <p>ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。</p> <p>ケ 「解答をやめてください。筆記用具を置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。</p> </div> <p>②上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ア 試験時間中に、定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。)、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。</p> <p>イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など。)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。</p> <p>ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。</p> <p>エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。</p> <p>オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。</p> <p>カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。</p> </div>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・時計が設置されていない試験室があります。 ・試験当日、時計の貸し出しはしていません。 ・チャイムは鳴りません。 ・メガネは、写真照合の時に一旦外してもらうことがあります ・駐車場はありません。試験当日は公共交通機関をご利用ください。(本学まで自転車で来校される場合は、指定された駐輪場に止めてください) ・試験会場は禁煙です。 ・上履きを用意する必要はありません

試験当日のお問い合わせ先 嘉悦大学 ☎ 0120-970-800 ✉ kikitai@kaetsu.ac.jp

試験当日に天候や公共交通機関の遅延などにより開始時間の変更がある場合には本学ホームページにてお知らせいたします。 嘉悦大学 <https://www.kaetsu.ac.jp/>

3年次編入学(指定校制推薦選抜/一般選抜/外国人留学生選抜) 共通

新型コロナウイルス感染症などの罹患に伴う注意点

・入学試験当日、以下のいずれかに該当する場合は、他の受験生への感染の恐れがありますので受験をご遠慮ください。また、**必ず当該試験が始まる前までにアドミッションセンターまでご連絡ください。**

ご連絡がない場合、試験後に下記申請を提出されても受理はできませんので、予めご承知おきください。

1. 新型コロナウイルス感染症に罹患した。
2. 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者であると保健所等から通知を受けた。
3. 「学校保健安全法」で出席停止を定めている感染症（インフルエンザ、百日咳、麻疹、風しん、水痘等）にかかり、医師による「治癒証明書」が発行されていない。
4. 試験の前から継続して発熱・咳等の症状がある。（入学試験当日、受付にて実施する体温チェックで発熱がみとめられた場合を含む）

その場合、希望する受験生には下記の措置を行います。

(1) 別日程の受験へ振替（追加の入学検定料は不要です）

①「診断書」②「受験票の写し」③「振替受験申請書」（本学ホームページよりダウンロード・印刷し必要事項を記入）、①～③を揃えて、振替を希望する受験の出願期間締切日（当日消印有効）までに簡易書留でアドミッションセンターへ郵送してください。

(2) 入学検定料の返還（振替をする試験期がない、治癒していない等で振替受験を望まない場合）

①「診断書」②「受験票の写し」③「入学検定料返還依頼書」（③は本学ホームページよりダウンロード・印刷し必要事項を記入）④振込先金融機関の口座が確認できるものの写し（金融機関名、支店名、口座番号が記載されているページ等）、①～④を揃えて当該試験日の1週間後を申請締切日として簡易書留でアドミッションセンターへ郵送してください（当日消印有効）。申請締切後はいかなる理由があっても返還しません。

※新型コロナウイルス感染症などに罹患した場合は原則として診断書を求めますが、感染拡大による医療機関の事情等により診断書の発行が困難な場合には前述の相談窓口にお問い合わせください。発熱・咳等の症状が新型コロナウイルス感染症でなかった場合でも診断書は必要です。

また、保健所より濃厚接触者に該当されたと伝えられた場合、診断書は出せませんので前述の相談窓口にお問い合わせください。その際、保健所の名称や保健所から連絡があった月日等の詳細を申告して頂きますので、保健所からの連絡事項は忘れないようにしてください。

・前の項に記載した場合以外は、いったん納入された入学検定料は返還しません。ただし、次の事由による場合は、返還することがあります。

◆入学検定料を誤って二重もしくは過剰に納入した場合

①「受験票の写し」②「入学検定料返還依頼書」（②は本学ホームページよりダウンロード・印刷し必要事項を記入）③振込先金融機関の口座が確認できるものの写し（金融機関名、支店名、口座番号が記載されているページ等）、①～③を揃えて支払い1週間後を申請締切日として簡易書留でアドミッションセンターへ郵送してください（当日消印有効）。振込手数料を差し引いた額を返還します。申請締切後はいかなる理由があっても返還しません。

・試験日時を間違えた等の場合は入学検定料の返還や追試験等の特別措置は行いません。

・受験時の配慮希望者

身体などに障がいがあり、受験に際して特別な配慮を必要とする方は、出願開始日の1カ月前までにアドミッションセンターにお問い合わせの上、「配慮希望書」（所定用紙）を提出してください。なお、入学後も修学上特別な配慮が必要となることが考えられる場合も、受験時の配慮の有無に関わらず、必ず出願開始日の1カ月前までにご相談ください。

・健康診断書

本学が必要と判断した場合には、提出していただくことがあります。

3年次編入学(指定校制推薦選抜/一般選抜/外国人留学生選抜) 共通

10 合否発表

ポータルサイトへログインし「**出願内容一覧**」より本学の「**合否結果照会**」を選択し、受験内容を確認の上、合否を確認してください。合否結果の画面をもって通知といたします。

合格通知書が必要な場合は合否結果の画面をダウンロード・印刷してください。

***合格通知書の郵送はいたしません。**

合否についてのお問い合わせには一切応じられません。

11 入学手続

・本学ホームページ「入試情報」から「入学手続について」へ進み、ホームページに掲載の「**入学手続要項**」を必ずよく読んで、「入学手続サイト」より入学手続登録を行ってください。

①入学手続サイトへの情報登録②入学金(200,000円)の納入③入学手続書類を提出の三点について、手続締切日までに行ってください。

・入学手続者には、入学前教育を実施する予定です。(詳細は入学手続後にご案内します)

◇教育整備寄付金のお願い

本学はより良い教育環境を整備する目的で、任意で寄付金の募集をしております。ご厚意は学生一人ひとりの教育環境向上に還元させていただきます。

詳細は、本学ホームページでご確認ください。

12 入学許可

期日までに入学手続を完了した方には、完了を確認でき次第「**入学許可書**」を発送いたします。

出願資格を満たす見込みで本学を受験した方で、2023年3月31日までに出願資格を満たすことができなかった場合、大学編入学資格を失うため「**入学許可**」を取り消します。

【入学を辞退する場合】

◎入学手続完了後、やむを得ない理由で入学を辞退される場合、下記の方法で辞退手続をしてください。

1. 入学手続サイトから入学辞退の申請をする。
2. 申請後、入学辞退届をダウンロード・印刷し、記入の上、市販の封筒に①**入学許可書** ②**入学辞退届**を入れ、アドミッションセンター宛に簡易書留あるいはレターパックプラス(赤色)にて郵送する。

〒187-8578 東京都小平市花小金井南町2-8-4 嘉悦大学アドミッションセンター

「**入学辞退届**在中」と朱書きしてください。

書類を受理して、辞退手続が完了となります。

◎納入金の返還について

- ・入学手続き時に納入した入学金については、いかなる理由があっても返還しません。
- ・納入した入学金以外(授業料、設備費等)については、入学辞退締切日までに入学辞退届等書類の提出が完了した方に限り、入学金を除いた納入金を返還します。

入学辞退締切日等の詳細については「入学手続要項」を参照してください。

13 単位認定について

本学経営経済学部系同分野(経営系、経済系)の大学・短期大学(部)もしくは、高等専門学校からの編入学の場合は、62単位を包括単位認定します。本学経営経済学部系異分野(経営系、経済系以外)の大学・短期大学(部)もしくは、高等専門学校からの編入学の場合は、54単位を包括単位認定します。なお、専修学校の専門課程からの編入学の場合は、当該学校の専門課程に関わらず、54単位を包括単位認定します。

3年次編入学(指定校制推薦選抜/一般選抜/外国人留学生選抜) 共通

14 卒業要件について

〈経営経済学部と同分野(経営系、経済系)の大学・短期大学(部)もしくは、高等専門学校からの編入者〉

卒業までに必要な修得単位は、専門教育科目に属する科目のうち研究会科目8単位以上、基幹科目(経営経済領域)の基幹基礎科目4単位以上、基幹科目(経営経済領域)の基幹専門科目26単位以上、系科目のうち所属する系の基礎科目10単位以上、系科目の系複合科目6単位以上を含み合計62単位以上とします。(記載のない科目群については修得単位の指定なし)

〈経営経済学部と異分野(経営系、経済系以外)の大学・短期大学(部)・高等専門学校もしくは、専修学校の専門課程からの編入者〉

卒業までに必要な修得単位は、専門教育科目に属する科目のうち研究会科目8単位以上、基幹科目(経営経済領域)の基幹基礎科目4単位以上、基幹科目(経営経済領域)の基幹専門科目26単位以上、系科目のうち所属する系の基礎科目10単位以上、系科目の系複合科目6単位以上を含み合計70単位以上とします。(記載のない科目群については修得単位の指定なし)

区分	包括認定単位	卒業までに必要な単位数										合計
		共通教育科目	専門教育科目					系科目				
			キャリア専門科目	導入科目	研究会科目	取得資格認定	基幹科目(経営経済領域)		系基礎科目		系複合科目	
							基幹基礎科目	基幹専門科目	マーケティング系基礎科目	会計ファイナンス系基礎科目		
同分野からの編入学	62単位	指定なし	指定なし	指定なし	8単位以上	指定なし	4単位以上	26単位以上	10単位以上		6単位以上	62単位以上
異分野からの編入学	54単位	指定なし	指定なし	指定なし	8単位以上	指定なし	4単位以上	26単位以上	10単位以上		6単位以上	70単位以上

15 その他

- ・出願前に本学のアドミッションポリシーを確認してください。

学費および奨学金

1 学費等（2022年度実績）※初年度納入額

項目	入学時	3月	10月	合計
入学金	200,000円	—	—	200,000円
授業料	—	350,000円	350,000円	700,000円
設備費	—	125,000円	125,000円	250,000円
学友会費	—	10,000円	—	10,000円
教育充実費	—	65,000円	65,000円	130,000円
後援会費	—	24,000円	—	24,000円
合計	200,000円	574,000円	540,000円	1,314,000円

- ・学友会費・後援会費は必須となります。
- ・卒業年次のみ上記学費等以外に光風会（同窓会費）が別途20,000円が必要です。
- ・手続きにより延納や分納が可能です。

2 ノートPC・インターネット接続料

本学では、全学生がノートPCを所持し、自宅からインターネットに接続できる必要があります。このため、大学指定の仕様を満たすノートPCを所持していない場合、本学が斡旋販売するノートPC（在学中の故障や事故の保険つきで税込146,600円（2022年度実績））を購入するか、各自で仕様を満たすノートPCを用意する必要があります。また、自宅にインターネット接続環境がない場合には、インターネットプロバイダ等と契約する必要があります。詳細につきましては、入学手続き後にお送りする資料にて別途お知らせいたします（2月上旬より順次発送予定）。

3 奨学制度等

皆さんの勉学を学資面で支援する奨学制度として本学独自の制度があります。このほか公的奨学制度として日本学生支援機構があります。

(1) 本学独自の奨学制度

① 特待生奨学金制度

入学者選抜毎、要件によって初年度授業料の全額、初年度授業料の半額、入学金の全額または、入学金の半額を免除する制度です。入学後の年間の成績が上位10%以内で次年度も継続できます（入学金の免除者は除く）。なお、本学独自の奨学制度は重複して利用することはできません。

給付額種別

	内 容	免除額
1	入学金 全額免除 + 初年度授業料 全額免除 (200,000円 + 700,000円)	900,000円
2	入学金 全額免除 + 初年度授業料 半額免除 (200,000円 + 350,000円)	550,000円
3	入学金 全額免除 (200,000円)	200,000円
4	入学金 半額免除 (100,000円)	100,000円

入学者選抜ごとの適用内容と選考方法

入学者選抜区分	適用内容	選考方法
学校推薦型選抜(指定校)全期	3	出願条件で求める評定平均値の+0.3以上で漏れなく適用
総合型選抜(特待生チャレンジ)	1、2、3、4	入学者選抜の成績により選考を行う
総合型選抜(創立120周年記念・女子)	1、2、3、4	入学者選抜の成績により選考を行う
奨学金給付型特別試験	1、2、3、4	入学者選抜の成績により選考を行う
一般選抜(独自試験型)1期・2期	1、2、3、4	入学者選抜の成績により選考を行う
一般選抜(共通テスト利用型)1期	1、2、3、4	入学者選抜の成績により選考を行う

原則、申請不要です。

なお、学校推薦型選抜(指定校)の受験者(出願要件を満たしている方)で上記の要件に満たない場合には以下の特例があります。

《特例》

生徒会の会長・副会長、部活動の部長、委員会の委員長の経験者は0.1を上限に評定平均値に加算します。

※特例は出願時に「特待生奨学金制度加点申請書」の提出が必要です。

※申請の内容は調査書などを元に確認いたします。

例) 推薦条件の評定平均値が3.4、自身の評定平均値は3.6、生徒会長を務めていたので出願時に特待生奨学金制度加点申請書を提出⇒0.1加算され3.7(評定平均値3.4+0.3)となる。

特待生の対象、入学金の全額免除になる。

入学手続後に、より免除額の大きい他の選抜を受験することも可能です。但し、本学独自の奨学制度は重複して利用できないため、適用されるのは一種類のみとなります。

②資格優遇特待生制度

学校推薦型選抜(指定校)1期、学校推薦型選抜(公募)、学校推薦型選抜(併設校)のみ対象

下記資格保有者で、本制度を申請する受験生は**資格優遇特待生制度申請書(所定用紙)**と取得資格合格証明書のコピーを**出願時に提出**してください。申請書(所定用紙)は、本学ホームページよりダウンロード・印刷してください。

〈注意〉

1. 免除対象年度は1年次となります。年間の成績が上位10%以内で次年度も継続できます。
2. 複数の資格を有する場合は、免除額の高い資格一つを対象とします。
3. 本学が実施する他の特待生または奨学生に採用された場合は、そのいずれか一つを選択してください。
4. 本学独自の奨学制度は重複して利用することはできません。

資格名称	主催団体名称	入学金全額免除および 初年度の授業料半額免除 (550,000円)	入学金全額免除および 初年度の授業料全額免除 (900,000円)
簿記実務検定	全国商業高等学校協会	2級	1級(会計・原価計算の両方)
簿記能力検定	全国経理教育協会	2級(商業簿記・工業簿記の両方)	1級以上(商業簿記・会計学、原価計算・工業簿記の両方)・上級
簿記検定	日本商工会議所	—	2級以上
実用英語技能検定	日本英語検定協会	2級	準1級以上
情報処理技術者試験	情報処理推進機構	基本情報処理技術者 情報セキュリティマネジメント試験	応用情報処理技術者以上※
実用数学技能検定	公益財団法人 日本数学検定協会	2級	1級
秘書検定	実務技能検定協会	準1級以上	—

※ ITストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、ITサービスマネージャ試験、システム監査技術者試験を含む

③同窓会奨学金制度

二親等以内(祖父母、父母、兄弟姉妹、配偶者)の親族に嘉悦大学(短期大学を含む)またはかえつ有明中学高等学校(嘉悦女子中学・嘉悦女子高等学校を含む)の卒業生・在学生がいる受験生は、入学手続きの際、入学金(20万円)が免除になります。出願時に申請書と親族の卒業証明書コピーあるいは在学証明書を提出してください。

④修学支援授業料減免制度(留学生を除く)

経済的理由により修学が困難な学生は、本学で定めた学費負担者を含む世帯の所得基準、学業成績等により選考の上、学期毎に授業料の15%から30%の範囲で免除を受けることができます。

〈注意〉

1. 申請の受付は6月(春学期の授業料減免)および11月(秋学期の授業料減免)頃の予定です。
2. 当該年度に特待生、奨学生として奨学金・学費の免除を受けている方、高等教育の修学支援新制度の対象者は利用することができません。

⑤報奨金制度

在籍する学生の各種資格等の取得を奨励するために、資格等を取得した学生に対し報奨金を支給する制度です。

日商簿記検定等本学が推奨する対象資格を取得した学生に対し規定で定められた金額を支給します。

※毎年、対象資格等や支給金額は改定されます。

(2) 嘉悦大学後援会の奨学金

① 後援会奨学金制度

成績優秀者のみならず、嘉悦大学の活性化に貢献した模範となるべき学生に対し、奨学金を給付します。

給付対象者	嘉悦大学に在学する2年次以上の学生で、次の号に該当する者 [1] 人物良好および成績優秀で嘉悦大学に貢献した者 [2] 特例を除き嘉悦大学および他機関の奨学金を給付されていない者
給付の額	年額授業料の2分の1相当額
申請時期	6月(予定)
給付者の決定	選考により、原則各年次4名以内を決定し、学長を経て申請者本人および保証人に通知する

② 嘉悦大学後援会学修奨励費奨学金

成績優秀者の学生に対し、奨学金を給付します。

給付対象者	2年次以上の学生で各学部・学年で最も成績優秀の者
給付の額	奨学金の給付額は年間授業料の2分の1相当額
給付者の決定	選考により会長に推薦し、各年次の奨学金給付者を決定し、学長を経て申請者本人および保証人に通知する

③ 長期派遣留学生補助金制度

長期留学する学生が、一層勉学に取り組めるよう、留学にかかわる費用の一部を補助金として支給します。

補助対象者	本学と提携している海外の大学に派遣留学生として認められた者
給付の額	1人15万円
申請手続	申請書を出発日の1ヶ月前までに学生支援センターに提出
給付者の決定	後援会役員会において、予算内で決定する(上限10名)

④ 短期派遣留学生補助金制度

短期留学する学生が、一層勉学に取り組めるよう、留学にかかわる費用の一部を補助金として支給します。

補助対象者	本学の正課授業として実施される海外短期研修に参加する者
給付の額	1人10万円
申請手続	申請書を出発日の1ヶ月前までに学生支援センターに提出
給付者の決定	後援会役員会において、予算内で決定する(上限8名)

⑤ 家計急変に伴う緊急奨学金制度

嘉悦大学に在学する学生で、家計急変により修学が困難である者が学業に専念できるよう、経済的援助を行うために給付します。

給付対象者	入学後、学費負担者が病気、死亡、失職(定年退職、自己都合退職を除く)、自己破産等の事由による家計の急変などにより、学業の継続に支障を生じた者
給付の額	年間授業料の減免額は2分の1以内とし、在学中1回限りとする
申請手続	家計急変に伴う緊急奨学金申請書を該当年度中に提出
給付者の決定	学長が緊急奨学金審査委員会の審査結果を踏まえて後援会会長に推薦し、後援会会長が奨学金給付者を決定後、学長を経て申請者本人および保証人に通知する

(3) 公的奨学金制度

① 日本学生支援機構奨学金 (2020年度実績)

学業成績が優秀で、経済的に就学が困難な学生に対して学資を貸与し、社会に有為な人材を育成することを目的とした国の奨学制度です。選考にあたっては、学業成績・家計状況・健康・人物等が考慮されます。

本学で適格者を推薦し、日本学生支援機構で適格度の高い者から採用が決定されます。この奨学金は貸与ですので、原則として卒業後所定の方法で返還しなければなりません。また、一度選考されなくても出願の回数に制限はありません。

奨学金の種類	自宅通学	自宅外通学
第一種奨学金(無利子)	20,000円、30,000円、 40,000円、54,000円	20,000円、30,000円、 40,000円、50,000円、 64,000円
第二種奨学金(有利子)	20,000円～120,000円の1万円単位刻み	

※家計が急変した者に対する緊急・応急採用制もあります。

※第一種奨学金と第二種奨学金の併用貸与を受けることもできます。

※入学した年度に限り、入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けることが出来ます。

詳細は、独立行政法人日本学生支援機構のホームページを参照してください。

ホームページ

<https://www.jasso.go.jp>



② 高等教育の修学支援新制度 (高等教育の無償化)

文部科学省では、しっかりとした進路への意識や進学意欲があれば、家庭の経済状況に関わらず、大学に進学できるチャンスを確保できるよう、2020年4月から高等教育の修学支援新制度を実施しています。

授業料・入学金の免除または減額と、返還を要しない給付型奨学金の大幅拡充により、大学を無償化する方針を決定しました。

本学もこれらの支援を受けられる対象機関として認定されています。

[文部科学省ホームページ](#) >> [高等教育の修学支援新制度](#)